

社会福祉法人 天神会
役員報酬並びに費用弁償に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人天神会(以下「この法人」という。)の定款第9条及び第23条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬並びに費用弁償(以下「報酬等」という。)に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。常勤役員のうち、理事は常勤理事及び監事は常勤監事という。
- (3) 非常勤役員とは、役員等のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、定款第6条に基づき置かれる者をいう。
- (5) 報酬とは、社会福祉法第45条の35第1項で定める報酬、賞与その他の法人と委任関係にある役員及び評議員等の職務執行の対価として受ける財産上の利益であって、その名称の如何を問わない。
- (6) 費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費、旅費(宿泊費を含む)等の経費及び日当をいう。報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬の支給)

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬を支給することができる。

2 評議員の報酬は、無報酬とする。

3 常勤理事で使用者としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。

ただし、正規の勤務時間外に開催される理事会等に出席した場合は、非常勤理事に準じて報酬を支給する。

(年間報酬総額)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間100万円以内とする。

2 この法人の全監事の報酬総額は、年間30万円以内とする。

(理事会及び評議員会の出席日当)

第5条 理事長及び常務理事(以下「理事長等」という。)並びに理事が理事会に出席したときは、別表1により日当を支給する。住居が久慈市以外の役員等に対しては、別に定め

る職員旅費規程に準じて交通費を支給する。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合は、第6条の報酬を支払うものとし、日当は支払わないものとする。

- 2 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により日当を支給する。
- 3 交通費の実費が、職員旅費規程の額を超える場合には、その実費とする。

(理事長等の勤務報酬等)

第6条 理事長が法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

- 2 常勤理事が理事会（出席）以外の日において、理事長等の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。ただし、常勤理事で使用者としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。
- 3 理事が理事会（出席）以外の日において、理事長等の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。
- 4 交通費の実費が、職員旅費規程の額を超える場合には、その実費とする。

(監事の報酬等)

第7条 監事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により日当を支給する。また、そのほか実情に応じて別表2により1日分の報酬を支払うことができる。なお、理事会に出席し、同日にあわせて監事業務を行った場合であっても、第2項の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

- 2 監事が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支給する。
- 3 交通費の実費が、職員旅費規程の額を超える場合には、その実費とする。

(費用弁償)

第8条 役員及び評議員が職務のために旅行などした場合は、費用を弁償する。また、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

- 2 前項に規定する旅行に対する費用弁償は、別に定める職員旅費規程に準じて支給する。
- 3 常勤役員には、通勤に要する交通費として通勤手当を支給し、その計算方法は職員給与規程に準ずる。
- 4 業務遂行に必要な経費を、原則として実費で支給できる。
- 5 旅費は実情を考慮し、旅費規程に関わらず増額することができる。

(兼務役員)

第9条 施設の職員を兼務する役員は、施設の職員としての業務を除く法人職務に限り、この規程を適用することができる。

(役員職務証跡)

第10条 役員は、法人職務証跡資料として、業務報告書及び出勤簿、タイムカード(職務証跡)の作成に協力するものとする。

(報酬等の支給日)

第11条 常勤役員の報酬等(旅費を除く。)は、毎月25日に支払うものとする。なお、支給日が金融機関の休業日にあたる場合は、翌営業日に支払うものとする。

2 非常勤役員及び評議員の日当等及び常勤役員の旅費は、必要の都度支払うものとする。

(報酬等の支給方法)

第12条 報酬は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、常勤役員には本人名義の金融機関口座に振り込むものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(公表)

第13条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行なう。

(補足)

第15条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

附則

1 この規程は、平成29年 9月15日 一部改正。

改正後の規程は、平成29年 4月 1日に遡及して施行する。

2 本規程の制定に伴い、社会福祉法人天神会 役員費用弁償に関する規程は廃止する。

別表1 (出席日当額)

名 称	職 務	日当額
理事会出席日当	理 事	5,000円
	監 事	5,000円
評議員会出席日当	評議員	5,000円
	理 事	5,000円
	監 事	5,000円

別表2 (勤務報酬等)

名 称	報 酬
理事長業務報酬等 (日額)	15,000円
常務理事業務報酬等 (日額)	12,000円
理事業務報酬等 (日額)	10,000円
監事監査指導報酬等 (日額)	10,000円